

# 農林水産省 選考採用業務説明会（一般職技術系）

---

農林水産省

# 本日も話すること

---

## 1. 農林水産省の概要とキャリアパス

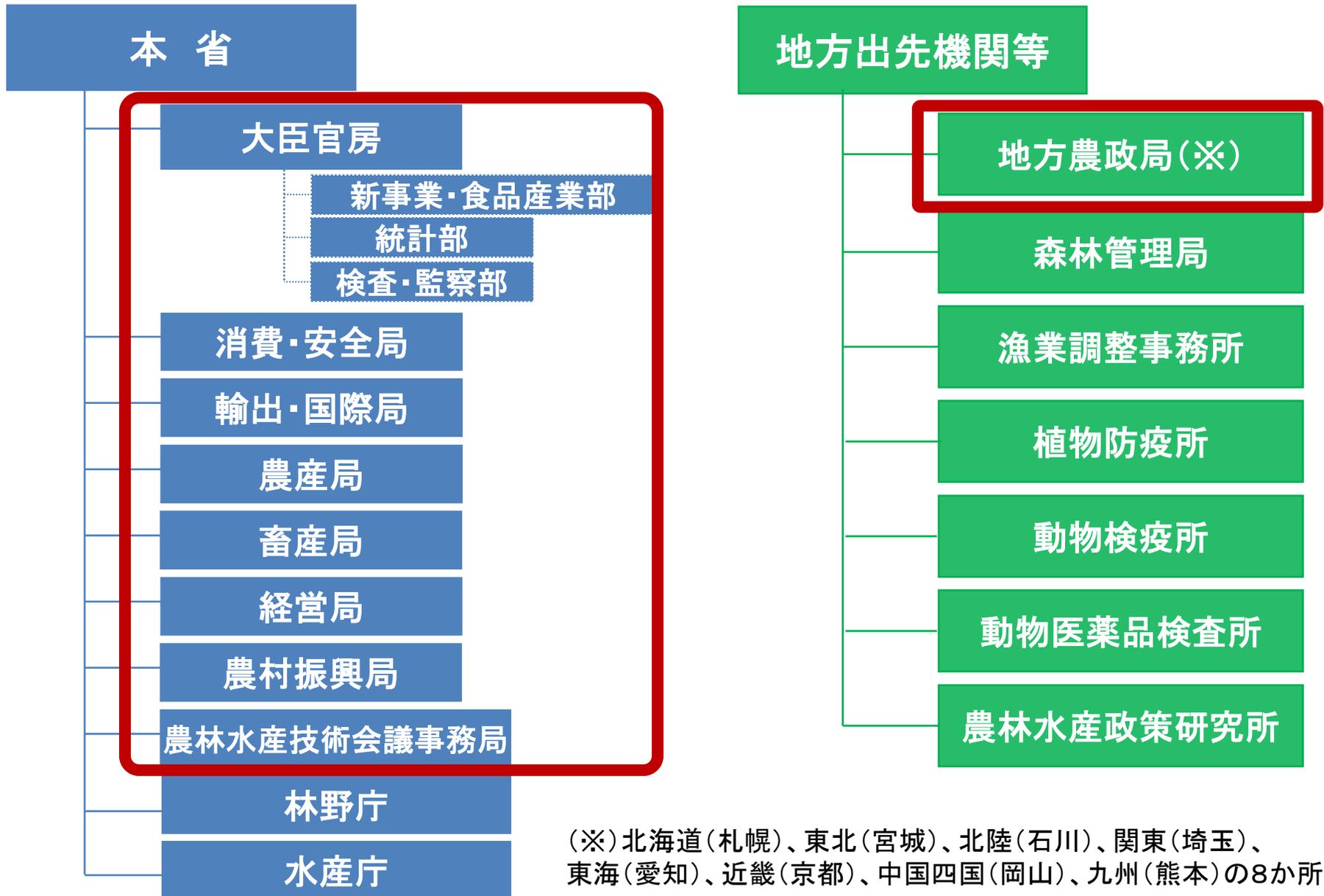
2. 農林水産省の働き方について

3. 今回の選考について

# 農林水産省のビジョン・ステートメント

わたしたち農林水産省は、  
いのち  
生命を支える「食」と安心して暮らせる「環境」を  
未来の子どもたちに継承していくことを使命として、  
常に国民の期待を正面から受けとめ  
時代の変化を見通して政策を提案し、  
その実現に向けて全力で行動します。

# 農林水産省の組織



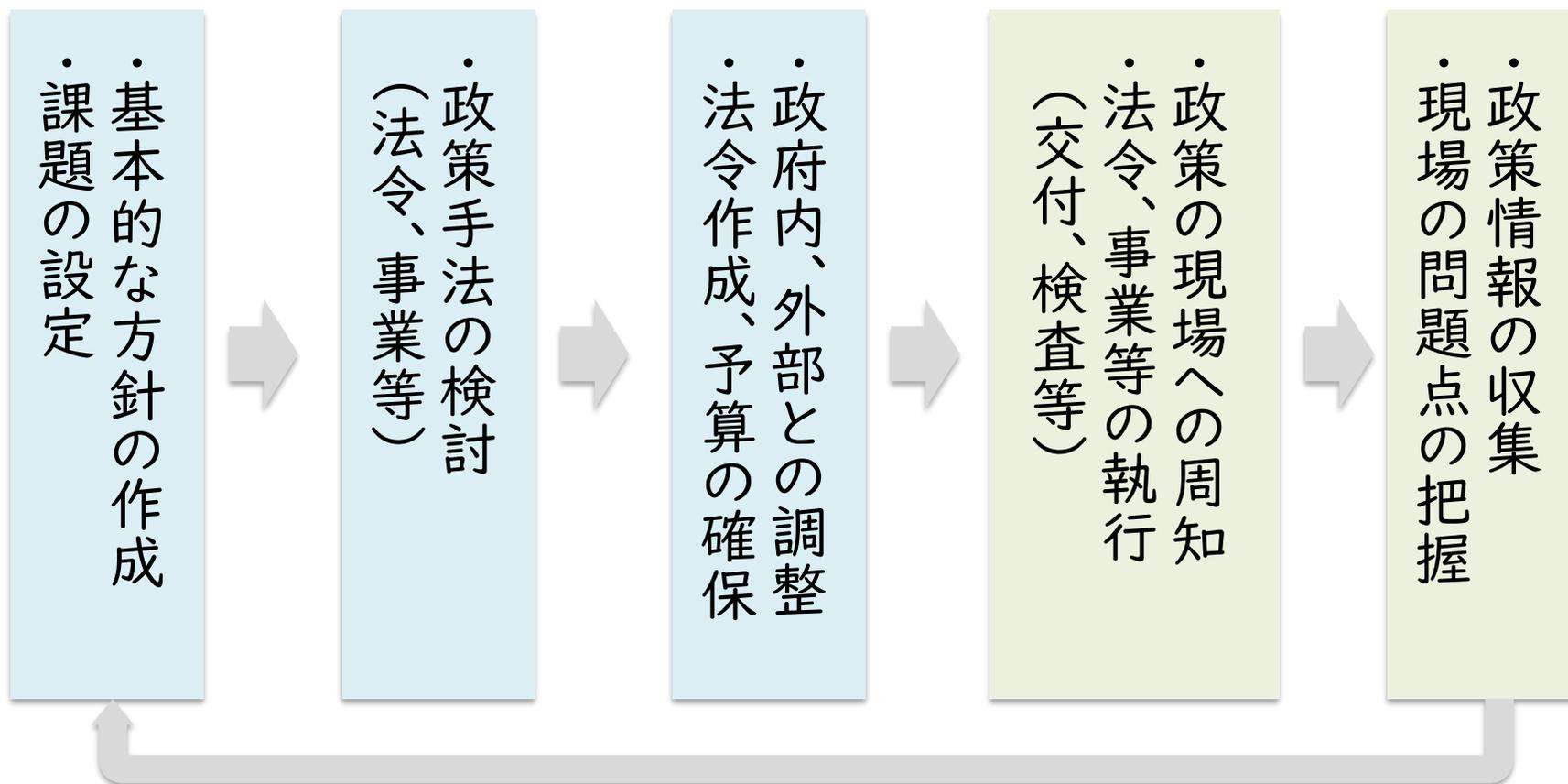
(※)北海道(札幌)、東北(宮城)、北陸(石川)、関東(埼玉)、東海(愛知)、近畿(京都)、中国四国(岡山)、九州(熊本)の8か所

# 農林水産行政の流れ

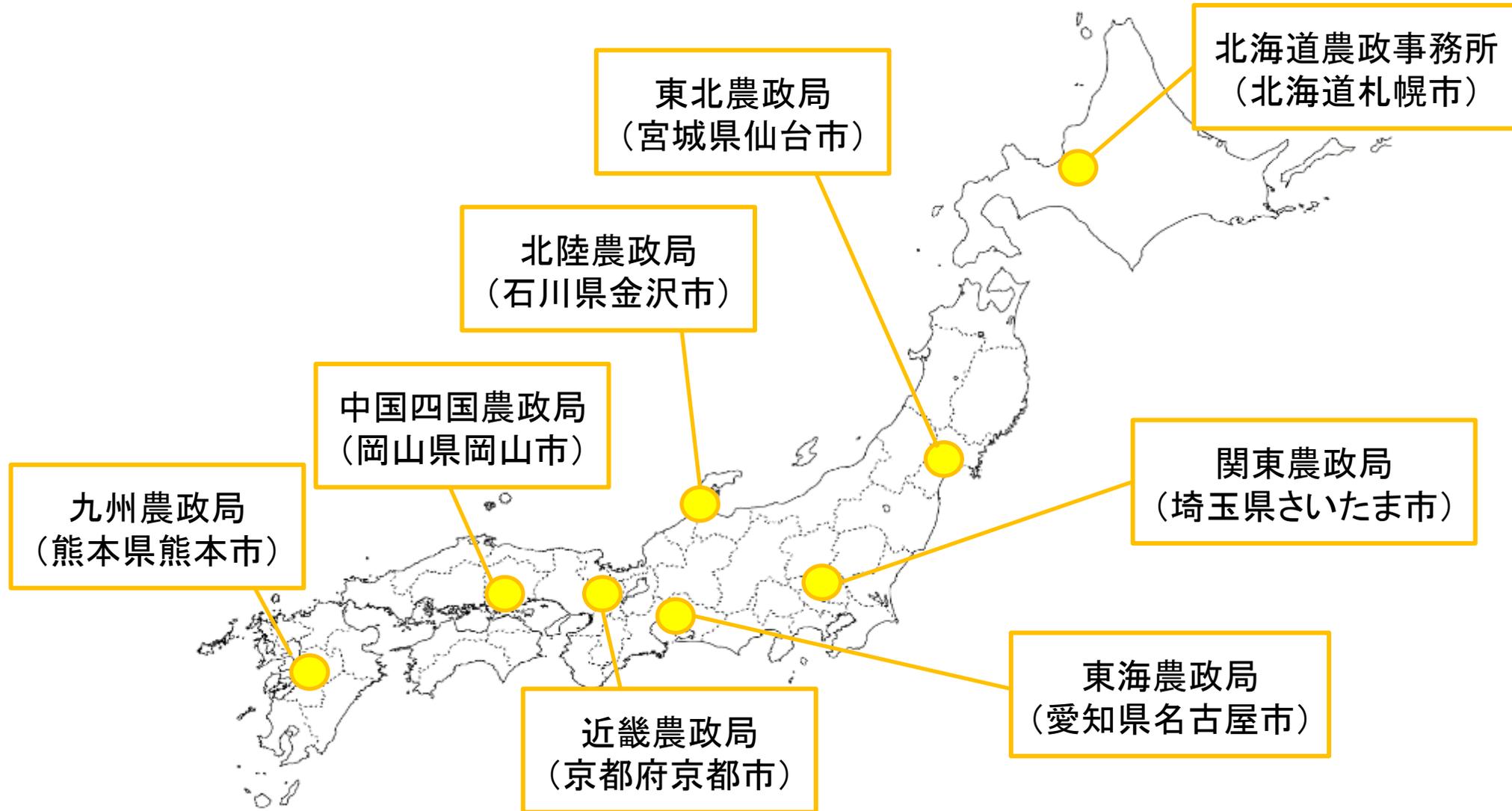
「食」や「農」を取り巻く様々な課題をどうすれば解消できるのか？  
農業の成長産業化のため、どのような仕掛けが必要か？

## 政策の企画・立案 (主に本省)

## 政策の実行 (主に地方農政局)

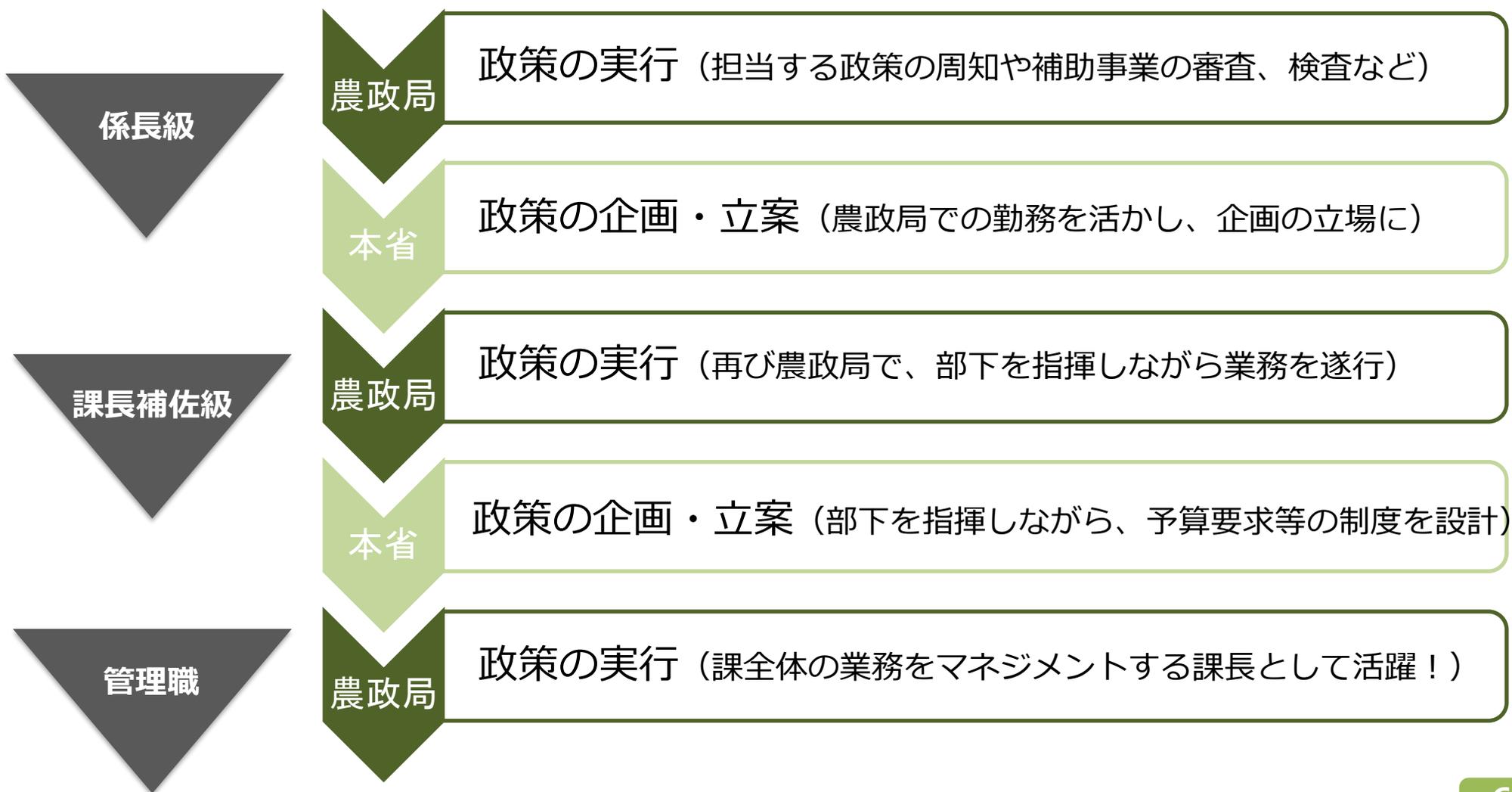


# 地方農政局の所在地



# 一般職農業技術系のキャリアイメージ

- 希望された農政局と本省（霞が関）を中心におおむね2～3年程度で異動します。
- 人事異動に際し、**職員の希望を定期的に聴取**しています。



# 地方農政局での仕事風景①



高収益作物の生産・需要拡大現地検討会の様子  
@近畿農政局



麦・大豆に関連する支援策（補助事業）の説明  
@九州農政局



米粉普及に関するイベントにおいて、地元テレビ局の取材対応  
@北陸農政局



親子花育セミナーで参加者に説明している様子  
@東海農政局

# 地方農政局での仕事風景②

災害対応



政務出張随行



生産者説明会



資料作成



打合せ



情報収集



補助事業関連視察



BUZZMAFF撮影



電話対応



データ整理



PRイベント



オンライン会議



自治体説明会



# 本日本話すること

---

1. 農林水産省の概要とキャリアパス

**2. 農林水産省の働き方について**

3. 今回の選考について

# 働き方について

全職員に持ち出し可能な端末（セキュア端末）が配布され、全職員が新しいソフトウェア（**Microsoft M365 E5（Teams等）**）を活用できるシステム環境となっています。

## 通信環境が大幅に改善！

- ・広帯域で高セキュリティの回線を配備。
- ・庁舎内LANは、高速なWifi（Wifi6）通信が可能。



## 持ち出し可能な端末

- ・全職員に、高機能、高セキュリティ機能を備えた軽量端末（セキュア端末）を配布。
- ・庁舎外でも携帯電話の電波が届く場所であれば、業務可能。



## コロナを経て働き方が変革しています！！

### Teams等の利用で働き方が変革！

- ・ Teamsは、チャット、ウェブ会議、ファイル共有、ファイルの共同編集といった機能が集約された新しいコミュニケーションツール。
- ・ ライセンスを全職員に配布。誰でもウェブ会議を開催。
- ・ Teamsのほか、データ分析ができるPowerBI、業務を自動化できるPowerAutomate等も全職員利用可能。



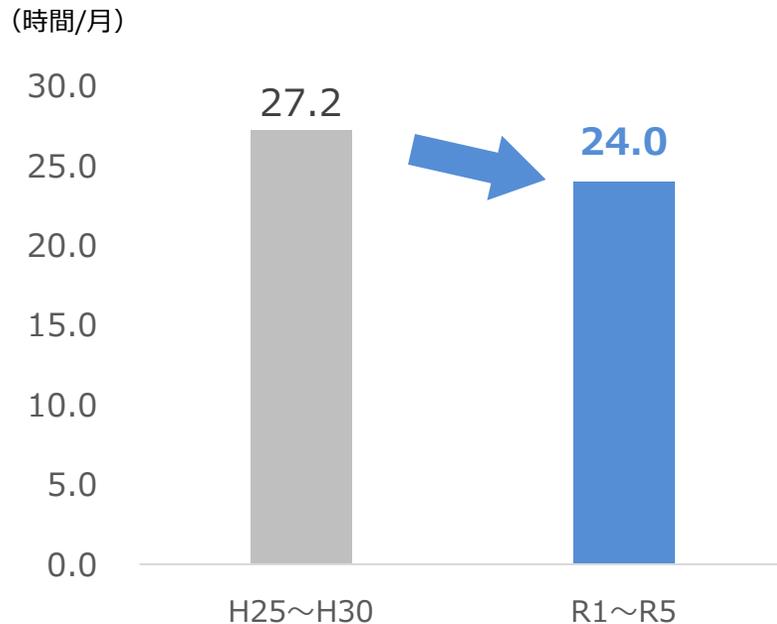
### BYODで外出先でもコミュニケーションOK！

- ・ 私物スマートフォンに、Teamsなどのアプリケーションをインストールすることが可能。
  - ・ これにより、外出中でも、チーム会合に参加することが可能。また、写真などの映像をTeamsに投稿することができるので、例えば、災害現場の状況などをリアルタイムに報告することが可能。
- (注) BYOD：私物端末の業務利用



# 働き方について②

## 超過勤務時間（本省）



- 超過勤務時間は**減少傾向**
- 毎週、水曜日と金曜日は定時退庁日

## 年次休暇取得日数（R5）

- 年次休暇取得日数は**15.3日**
- 「月イチ年休」取得を推進

## テレワーク・フレックスタイム制の活用

- 働く時間と場所の柔軟化を推進
- 自宅等で勤務を行うテレワークや、勤務時間を柔軟に調整できるフレックスタイム制を活用し、仕事と家庭生活を両立させています。

# 働き方について③

男性・女性職員ともに、生き生きと輝ける働きやすい環境づくりに取り組んでいます。

**育休取得率 男性：84.0%、女性：100.8%**

(令和5年度)

(参考)

外務省	男：42.3%、女：92.7%
厚労省	男：97.2%、女：102.7%
経産省	男：72.2%、女：109.3%
国交省	男：73.4%、女：114.0%
環境省	男：68.8%、女：110.5%

▶ R4年度から、子どもが生まれた男性職員は「1ヶ月以上育児に伴う休暇・休業を取得する」ことが前提となり、省全体で男性の育児休業取得を推進しています。

農林水産省に併設された保育園



(例) 育児と両立する場合

## 【女性】出産～育児休業

- ・産前休暇(産前6週間前から出産の日まで)
- ・産後休暇(出産の翌日から8週間)
- ・育児休業(子が3歳に達するまで)

## 【男性】配偶者の出産～育児休業

- ・配偶者出産休暇(出産時の付き添いで2日)
- ・育児参加のための休暇(妻の産前産後期間中に5日)
- ・育児休業(子が3歳に達するまで)

## 【育児休業復帰後】仕事と育児の両立

- ・育児短時間勤務(通常よりも短い勤務時間で勤務)
- ・子の看護休暇(年5日)
- ・テレワーク、フレックスタイム制



# 本日も話すること

---

1. 農林水産省の概要とキャリアパス
2. 農林水産省の働き方について
- 3. 今回の選考について**

# 募集職種と業務分野

専門分野のスペシャリストとして、活躍していきます。

募集人数：2名程度

## 農業技術系

### ●業務内容●

- ・農作物の生産振興
- ・スマート農業等の農業技術の普及
- ・環境対策の推進
- ・新規就農支援
- ・農業分野の環境政策推進 など



## 消費安全系

### ●業務内容●

- ・農畜水産物・食品の安全性向上
- ・農薬使用の指導
- ・食品表示の適正化
- ・食育 など



## 畜産技術系

### ●業務内容●

- ・畜産物の生産振興・輸出促進
- ・自給飼料の生産拡大
- ・畜産分野の環境対策の推進
- ・動物及び畜産物の輸出入検疫 など



# 応募資格

## 一般職（係長級）

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校又は高等学校を卒業した者並びにこれらと同等以上の学力を有すると認められる者で、民間企業、官公庁等における職務経験を有する者。

- ・大学院の課程等を修了した者は5年以上
- ・大学を卒業した者は7年以上
- ・短期大学、高等専門学校又は専修学校を卒業した者は10年以上
- ・高等学校を卒業した者は12年以上

※畜産技術系のうち、

- ① 低コスト畜舎建築の推進に係る業務を担当することを希望する方は、建築に関する科目を履修し卒業していること、かつ、高等学校を卒業した者にあつては建築系の実務経験を2年以上有すること
- ② 動物検疫所を希望する方は、大学（大学院を含む。）又は短期大学において畜産学等の課程（畜産学、薬学、化学の課程又は臨床検査、衛生検査に関する専門の課程）を履修し卒業していることが上記要件に加えて必要です。

### 【注意】

- ・ 当該資格を満たしているかについては、1次選考時にご提出いただく職務経歴書と内定後にご提出いただく就労証明書等で確認させていただきます。**就労証明書等をご提出いただけない期間は、職務経験に通算されません**のでご注意ください。
- ・ また、就労証明書等を提出できない場合や虚偽の記載がなされている場合には、採用予定が取り消される場合があります。

# 給与・手当①

## 給与

一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）に基づき支給されます。俸給は学歴、経験年数等を勘案して算定しますが、**採用内定後、希望される方には年収をシミュレーションした上で、お示ししています。**

### 【参考】

（係長級（本省勤務の場合））

月給33万5860円（※）以上 + 超過勤務手当（実績に応じて支給）  
+ 賞与（4.6か月分）

（※）俸給：265,300（3級1号俸） + 地域手当（ $265,300 \times 0.2 = 53,060$ ） + 本府省業務調整手当（17,500）

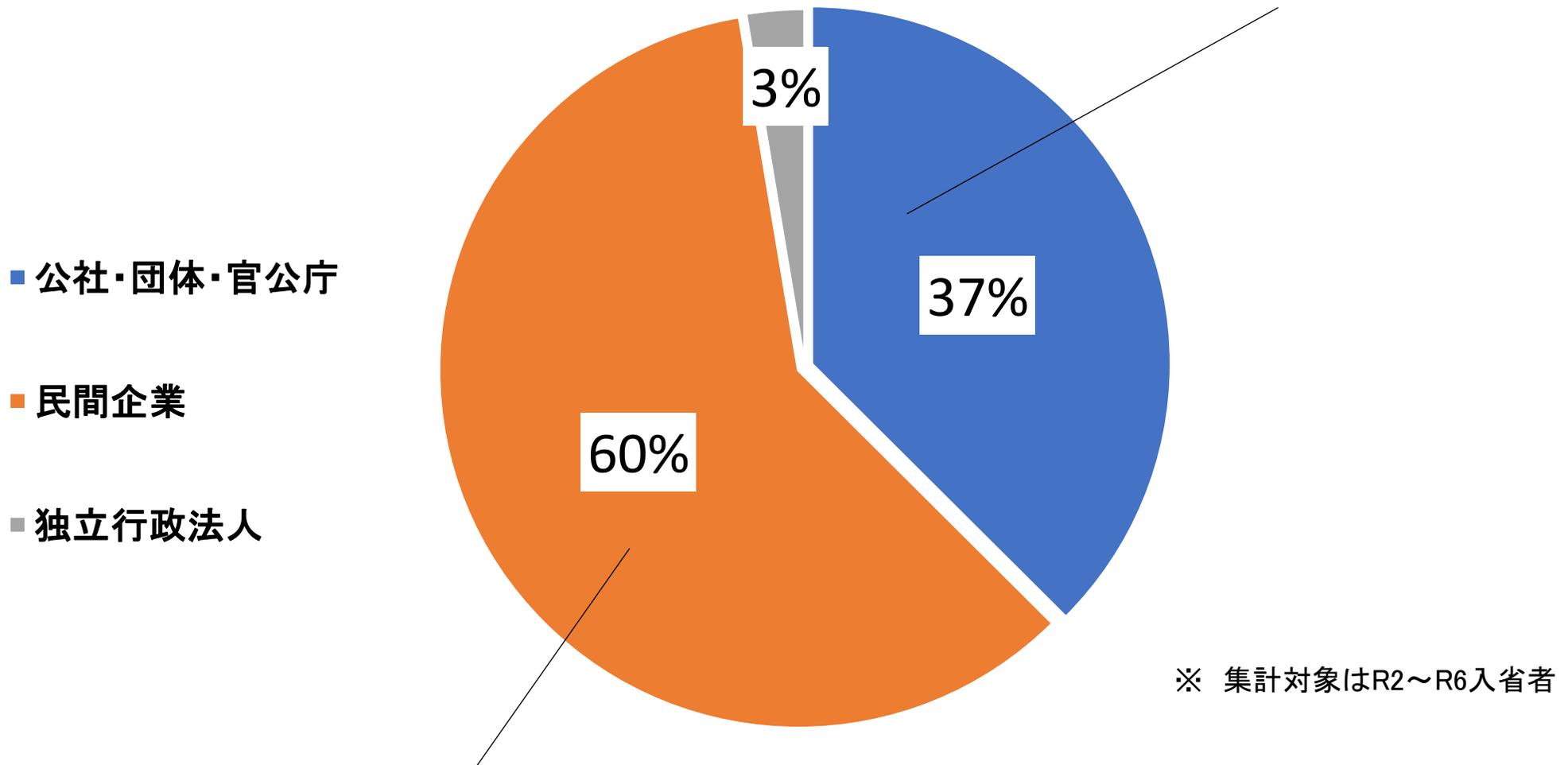
# 給与・手当②

## 手当

手当の種類	内容
地域手当	東京都特別区20%（本俸及び扶養手当に対して支給）
本府省業務調整手当	月額17,500円（行政職俸給表（一）3級の場合） （本府省の業務に従事する者のみ）
扶養手当	配偶者月額3,000円、子（22歳以下）一人につき月額11,500円 （15歳から22歳の間は一人につき月額5,000円加算）
住居手当	家賃月額に応じて最大28,000円
通勤手当	原則、通勤定期券の価額で決定
期末・勤勉手当(ボーナス)	4.6ヶ月分（俸給及び地域手当に応じた単価で支給）
単身赴任手当	100km以上300km未満 38,000円、300km以上500km未満 46,000円など距離に応じた額 （人事異動に伴う場合に限る（新規採用時も対象））

# (参考) 選考採用職員 (一般職技術系) の前職

他省庁、県庁、市役所・区役所・町役場、大学、研究機関など出身は多岐に渡ります！



食品メーカー、化学メーカー、コンサル、農協、IT企業、建設会社など業種は様々！